



Sun StorEdge™ 6000 ファミリ ホストインストール ソフトウェアマニュアル

Sun Microsystems, Inc.
4150 Network Circle
Santa Clara, CA 95054
U.S.A.

Part No. 817-2198-10
2003 年 6 月, Revision A

コメントの宛先: docfeedback@sun.com

Copyright 2003 Sun Microsystems, Inc., 4150 Network Circle, Santa Clara, CA 95054 U.S.A. All rights reserved.

米国 Sun Microsystems, Inc. (以下、米国 Sun Microsystems 社とします)は、本書に記述されている製品に採用されている技術に関する知的所有権を有しています。これら知的所有権には、<http://www.sun.com/patents>に掲載されているひとつまたは複数の米国特許、および米国ならびにその他の国におけるひとつまたは複数の特許または出願中の特許が含まれています。

本書およびそれに付属する製品は著作権法により保護されており、その使用、複製、頒布および逆コンパイルを制限するライセンスのもとにおいて頒布されます。サン・マイクロシステムズ株式会社による事前の許可なく、本製品および本書のいかなる部分も、いかなる方法によっても複製することが禁じられます。

本製品のフォント技術を含む第三者のソフトウェアは、著作権法により保護されており、提供者からライセンスを受けているものです。

本製品のの一部は、カリフォルニア大学からライセンスされている Berkeley BSD システムに基づいていることがあります。UNIX は、X/Open Company Limited が独占的にライセンスしている米国ならびに他の国における登録商標です。

本製品は、株式会社モリサワからライセンス供与されたリュウミン L-KL (Ryumin-Light) および中ゴシック BBB (GothicBBB-Medium) のフォント・データを含んでいます。

本製品に含まれる HG 明朝 L と HG ゴシック B は、株式会社リコーがリョービマジクス株式会社からライセンス供与されたタイプフェイスマスタをもとに作成されたものです。平成明朝体 W3 は、株式会社リコーが財団法人日本規格協会 文字フォント開発・普及センターからライセンス供与されたタイプフェイスマスタをもとに作成されたものです。また、HG 明朝 L と HG ゴシック B の補助漢字部分は、平成明朝体 W3 の補助漢字を使用しています。なお、フォントとして無断複製することは禁止されています。

Sun, Sun Microsystems, AnswerBook2, docs.sun.com, Sun StorEdge, および Java は、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems 社の商標もしくは登録商標です。サンのロゴマークおよび Solaris は、米国 Sun Microsystems 社の登録商標です。

すべての SPARC 商標は、米国 SPARC International, Inc. のライセンスを受けて使用している同社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。SPARC 商標が付いた製品は、米国 Sun Microsystems 社が開発したアーキテクチャーに基づくものです。

OPENLOOK、OpenBoot、JLE は、サン・マイクロシステムズ株式会社の登録商標です。

ATOK は、株式会社ジャストシステムの登録商標です。ATOK8 は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、ATOK8 にかかる著作権その他の権利は、すべて株式会社ジャストシステムに帰属します。ATOK Server/ATOK12 は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、ATOK Server/ATOK12 にかかる著作権その他の権利は、株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。

本書で参照されている製品やサービスに関しては、該当する会社または組織に直接お問い合わせください。

OPENLOOK および Sun Graphical User Interface は、米国 Sun Microsystems 社が自社のユーザーおよびライセンス実施権者向けに開発しました。米国 Sun Microsystems 社は、コンピュータ産業用のビジュアルまたはグラフィカル・ユーザーインタフェースの概念の研究開発における米国 Xerox 社の先駆者としての成果を認めるものです。米国 Sun Microsystems 社は米国 Xerox 社から Xerox Graphical User Interface の非独占的ライセンスを取得しており、このライセンスは米国 Sun Microsystems 社のライセンス実施権者にも適用されます。

Use, duplication, or disclosure by the U.S. Government is subject to restrictions set forth in the Sun Microsystems, Inc. license agreements and as provided in DFARS 227.7202-1(a) and 227.7202-3(a) (1995), DFARS 252.227-7013(c)(1)(ii) (Oct. 1998), FAR 12.212(a) (1995), FAR 52.227-19, or FAR 52.227-14 (ALT III), as applicable.

本書は、「現状のまま」をベースとして提供され、商品性、特定目的への適合性または第三者の権利の非侵害の黙示の保証を含みそれに限定されない、明示的であるか黙示的であるかを問わない、なんらの保証も行われぬものとします。

本書には、技術的な誤りまたは誤植のある可能性があります。また、本書に記載された情報には、定期的に変更が行われ、かかる変更は本書の最新版に反映されます。さらに、米国サンまたは日本サンは、本書に記載された製品またはプログラムを、予告なく改良または変更することがあります。

本製品が、外国為替および外国貿易管理法 (外為法) に定められる戦略物資等 (貨物または役務) に該当する場合、本製品を輸出または日本国外へ持ち出す際には、サン・マイクロシステムズ株式会社の事前の書面による承諾を得ることのほか、外為法および関連法規に基づく輸出手続き、また場合によっては、米国商務省または米国所轄官庁の許可を得ることが必要です。

原典: Sun StorEdge 6000 Family Host Installation Software Guide
Part No: 817-1739-10
Revision A



目次

はじめに ix

1. インストールの準備 1
 - ソフトウェアの概要 2
 - インストールの概要 3
 - ソフトウェアおよびパッチ要件とサポートソフトウェア 3
 - Netscape Navigator Web ブラウザのバージョン 4
 - ハードウェア要件とサポートされるハードウェア 5
 - インストールの準備 5
 - ▼ Sun StorEdge 6000 ファミリ用ホストインストールソフトウェアをインストールする前に SAN を構築する 6
 - 必須パッチのインストール 6
2. ソフトウェアのインストール 9
 - インストール作業の概略 10
 - ソフトウェアをインストールする前に 10
 - 推奨するインストール方法 11
 - 管理ステーション 11
 - データホストステーション 11
 - 複数部の Sun StorEdge Configuration Service ソフトウェア 12
 - スーパーユーザー (root) でのソフトウェアのインストール 13

- ▼ スーパーユーザー環境またはプロファイルの別名を削除する 13
- Sun Download Center からのインストール 13
 - ▼ ソフトウェアをダウンロードしてインストールする 13
- ソフトウェアのインストール 14
 - インストールスクリプトのメインメニュー 14
 - ▼ Sun StorEdge 6000 ファミリ用ホストインストールソフトウェアをインストールする 16
- インストール後の作業 19
 - Sun StorEdge SAN Foundation ソフトウェア 20
 - Storage Automated Diagnostic Environment ソフトウェアの構成 20
 - インストール後のログファイルの調査 20
 - ▼ サービスが開始されていることを確認する 21
 - Sun StorEdge 6120 アレイの root パスワード 21
 - ▼ アレイの root パスワードを設定する 21
- ソフトウェアの削除 22
 - ▼ Sun StorEdge 6000 ファミリ用ホストインストールソフトウェアを削除する 22
- 3. ソフトウェアへのログイン 23
 - ソフトウェアへのログイン 23
 - ユーザーアカウントとユーザーロールについて 23
 - ユーザー ID とデフォルトのパスワード 25
 - CLI によるログイン 25
 - ▼ CLI を使ってログインする 25
 - ▼ CLI からログアウトする 26
 - Web ブラウザ UI によるログイン 27
 - ▼ Web ブラウザ UI を使ってログインする 28
 - ▼ UI を使用して Storage Automated Diagnostic Environment にログインする 29
 - ▼ UI からログアウトする 30

Sun StorEdge 6120 アレイの新規登録 30

▼ アレイを新規登録する 30

索引 33

表目次

表 1-1	Sun StorEdge 6000 ファミリー用ホストインストールソフトウェアの概要	2
表 1-2	インストール作業とインストール後の作業	3
表 1-3	オペレーティング環境とソフトウェア要件、およびサポートソフトウェア	4
表 1-4	ハードウェア要件とサポートされるハードウェア	5
表 2-1	インストール作業	10
表 2-2	インストールスクリプトのメニューオプション	16
表 3-1	ユーザーアカウントとユーザーロール	24
表 3-2	Sun StorEdge 6120 および 6320 のユーザー ID とパスワード	25
表 3-3	sscs login の省略可能なコマンド行引数	26
表 3-4	ポート番号	27

はじめに

このマニュアルでは、Sun StorEdge 6000 ファミリ用のホストインストールソフトウェアとサポートソフトウェアの、インストールに関する注意事項、インストール要件、およびインストール手順について説明しています。このマニュアルが対象とする読者は、サンの技術者、SAN 管理者、記憶装置システム管理者などです。

マニュアルの構成

第 1 章では、ソフトウェアのインストール要件とインストールの準備作業について説明しています。

第 2 章では、ソフトウェアのインストール方法と削除方法を説明しています。

第 3 章では、コマンド行インタフェース (CLI) と Web ブラウザユーザーインタフェース (UI) を使用してソフトウェアにログインする方法を説明しています。

UNIX コマンド

このマニュアルには、UNIX[®] の基本的なコマンド、およびシステムの停止、システムの起動、デバイスの構成などの基本的な手順の説明は記載されていません。

基本的なコマンドや手順についての説明は、次のマニュアルを参照してください。

- 『Sun 周辺機器 使用の手引き』
- Solaris[™] オペレーティング環境についてのオンライン AnswerBook2[™]
- 本システムに付属している他のソフトウェアマニュアル

書体と記号について

書体または記号	意味	例
AaBbCc123	コマンド名、ファイル名、ディレクトリ名、画面上のコンピュータ出力、コード例。	.login ファイルを編集します。 ls -a を実行します。 % You have mail.
AaBbCc123	ユーザーが入力する文字を、画面上のコンピュータ出力と区別して表します。	マシン名% su Password:
AaBbCc123 またはゴシック	コマンド行の可変部分。実際の名前や値と置き換えてください。	rm <i>filename</i> と入力します。 rm ファイル名 と入力します。
『』	参照する書名を示します。	『Solaris ユーザーマニュアル』
「」	参照する章、節、または、強調する語を示します。	第 6 章「データの管理」を参照。 この操作ができるのは「スーパーユーザー」だけです。
\	枠で囲まれたコード例で、テキストがページ行幅をこえる場合に、継続を示します。	% grep <code> `^#define` XV_VERSION_STRING`</code>

シェルプロンプトについて

シェル	プロンプト
UNIX の C シェル	マシン名%
UNIX の Bourne シェルと Korn シェル	\$
スーパーユーザー (シェルの種類を問わない)	#

関連マニュアル

用途	タイトル	Part No.
マニュアルページ	sscs(1M)	なし
リリースおよび製品情報	Sun StorEdge SAN Foundation Software 4.2 Release Notes	817-1246
	Storage Automated Diagnostic Environment 2.2 Release Notes	817-0194
	Sun StorEdge Traffic Manager Software Release Notes	817-0385
	Sun StorEdge 6120 アレイ ご使用にあたって	817-2223
インストール	Sun StorEdge 6320 システム 1.0 ご使用にあたって	817-2249
	Sun StorEdge SAN Foundation Software Installation Guide	817-1244
	Sun StorEdge SAN Foundation Software Configuration Guide	817-1245
システム管理	Sun StorEdge 6120 アレイ 設置マニュアル	817-2208
	Sun StorEdge 6320 システム 1.0 設置マニュアル	817-2234
	Sun StorEdge 6020 および 6120 アレイ システム マニュアル	817-2213
	Sun StorEdge 6320 システム 1.0 リファレンスおよび サービスマニュアル	816-2239

用途	タイトル	Part No.
ユーザーおよび診断	Storage Automated Diagnostic Environment 2.2 User's Guide	817-0822
	Sun StorEdge 6120 アレイ 導入の手引き	817-2203
	Sun StorEdge 6120 Array Regulatory and Safety Compliance Manual	817-0961
	Sun StorEdge 6120 アレイサイト計画の手引き	817-2218
	Sun StorEdge 6320 システム 1.0 導入の手引き	816-2229
	Sun StorEdge 6320 System Regulatory and Safety Compliance Manual	816-7876
	Sun StorEdge 6320 システム 1.0 サイト計画の手引き	817-2244

Sun のオンラインマニュアル

サンの各種システムマニュアルは下記 URL より参照できます。

<http://www.sun.com/products-n-solutions/hardware/docs>

Solaris およびその他のマニュアルは下記 URL より参照できます。

<http://docs.sun.com>

コメントをお寄せください

弊社では、マニュアルの改善に努力しており、お客様からのコメントおよびご忠告をお受けしております。コメントは下記宛に電子メールでお送りください。

docfeedback@sun.com

電子メールの表題にはマニュアルの Part No. (817-2198-10) を記載してください。

なお、現在日本語によるコメントには対応できませんので、英語で記述してください。

第1章

インストールの準備

この章では、Sun StorEdge 6000 ファミリー用ホストインストールソフトウェアのインストール要件とインストールの準備作業について説明します。表 1-1 は、インストールするソフトウェアを簡単にまとめています。

この章では、以下のトピックについて説明します。

- 2 ページの「ソフトウェアの概要」
- 3 ページの「インストールの概要」
- 3 ページの「ソフトウェアおよびパッチ要件とサポートソフトウェア」
- 5 ページの「ハードウェア要件とサポートされるハードウェア」
- 5 ページの「インストールの準備」

ソフトウェアの概要

表 1-1 は、Sun StorEdge 6000 ファミリー用ホストインストールソフトウェアパッケージに含まれているソフトウェアについて説明しています。

表 1-1 Sun StorEdge 6000 ファミリー用ホストインストールソフトウェアの概要

ソフトウェア	説明
Sun StorEdge Configuration Service ソフトウェア	<p>SAN (Storage Area Network) 環境内の Sun StorEdge 6000 ファミリーのストレージアレイおよびデバイスを管理するためのソフトウェアです。コマンド行インタフェース (CLI) と Web ブラウザユーザーインタフェース (UI) を使用して、さまざまな業務を行うことができます。</p> <ul style="list-style-type: none">• ストレージトレイ、プール、LUN、ボリュームの構成と管理• イニシエータグループおよびイニシエータの作成と管理• パスワード、電子メールでのユーザー通知、日付、ネットワーク設定などの SSP (Storage Service Processor) 機能の管理• ログ、レポート、全体的なアレイの健全性の表示
Storage Automated Diagnostic Environment ソフトウェア	<p>SAN デバイスの健全性を監視し、診断する分散型のオンラインツールです。これは 24 時間監視するように構成でき、ストレージデバイスの信頼性、可用性、および保守性 (RAS) を高める情報を収集します。このソフトウェアには、以下の機能があります。</p> <ul style="list-style-type: none">• デバイスの監視と診断のための共通の Web ユーザーインタフェース• リストまたはトポロジによる分散型テスト起動機能。テストは、Storage Automated Diagnostic Environment GUI または CLI のどちらからでも実行できます。• マルチレベルホストおよびコンポーネントのトポロジグループ化• 冗長性を提供する代替マスターのサポート• バージョンのチェック• Sun StorEdge 6320 または 6320SL シリーズの SSP (Storage Service Processor) のサポート• SRS (Sun Remote Services)、SRS/NetConnect、SSRR (Sun StorEdge Remote Response)、HTTP、SNMP プロバイダ、電子メールでの遠隔通知• SAN のサポート• 送信情報保護のための SSL (Secure Socket Layer) プロトコルによる暗号化
Sun StorEdge SAN Foundation 4.2 ソフトウェア	<p>ホストが SAN に接続し、データを監視、転送することを可能にするカーネルドライバとユーティリティで構成されています。</p>

インストールの概要

表 1-2 インストール作業とインストール後の作業

インストール前の作業	説明している章 / 節
1. SAN 環境内の、ソフトウェアをインストールするマシンの選択	3 ページの「ソフトウェアおよびパッチ要件とサポートソフトウェア」 5 ページの「ハードウェア要件とサポートされるハードウェア」 5 ページの「インストールの準備」
インストール作業	説明している章 / 節
2. ソフトウェアのインストール	10 ページの「ソフトウェアをインストールする前に」 14 ページの「ソフトウェアのインストール」
インストール後の作業	説明している章 / 節
3. Storage Automated Diagnostic Environment ソフトウェアの構成 (install.sh スクリプトを使用してインストールした場合)	第 2 章の 20 ページの「Storage Automated Diagnostic Environment ソフトウェアの構成」
4. Sun Storage SAN Foundation ソフトウェアの構成 (install.sh スクリプトを使用してインストールした場合)	第 2 章の 20 ページの「Sun StorEdge SAN Foundation ソフトウェア」
5. ログファイル内のインストール関連のメッセージの調査	第 2 章の 20 ページの「インストール後のログファイルの調査」
6. sscs(1M) または Web ブラウザを使ったログイン	第 3 章の 23 ページの「ソフトウェアへのログイン」

ソフトウェアおよびパッチ要件とサポートソフトウェア

Sun StorEdge 6000 ファミリ用のホストインストールソフトウェアのインストール手順では、必要なパッケージおよびパッチをインストールします。表 1-3 は、必須のオ

ペレーティング環境とソフトウェアをまとめています。

表 1-3 オペレーティング環境とソフトウェア要件、およびサポートソフトウェア

Sun StorEdge SAN Foundation ソフトウェア	Sun StorEdge 6000 Family Host Installation Software Version 2.1.0 CD にバージョン 4.2 (SUNwsan) および関連ソフトウェアを収録 (ただし、すでにシステムにインストールされている可能性もある)。これらは以下からも入手可能。 http://www.sun.com/storage/san パッチは以下から入手可能。 http://sunsolve.sun.com/
Storage Automated Diagnostic Environment	Sun StorEdge 6000 Family Host Installation Software Version 2.1.0 CD にバージョン 2.2 (SUNwstade) および関連ソフトウェアを収録 (ただし、すでにシステムにインストールされている可能性もある)。これらは以下からも入手可能。 http://www.sun.com/software/download/ パッチは以下から入手可能。 http://sunsolve.sun.com/
オペレーティング環境とサポートソフトウェア	Solaris™ 9 Solaris 8 10/01 + パッチ番号 110934-07 Java SDK バージョン 1.4.0 Sun Management Center バージョン 3.0
Web ブラウザ	Netscape Navigator™ バージョン 4.79 または 6.0 以降。4 ページの「Netscape Navigator Web ブラウザのバージョン」を参照。 Microsoft Internet Explorer バージョン 5.0 以降

Netscape Navigator Web ブラウザのバージョン

注 - ここでの説明は、Netscape Navigator バージョン 4.79 の Web ブラウザを使用し、セキュリティ保護なしの HTTP ポート 9080 経由で Sun StorEdge Configuration Service ソフトウェアに接続した場合は該当しません。

Netscape Navigator バージョン 4.79 の Web ブラウザを使用し、セキュリティ保護ありの HTTPS ポート 9443 経由で Sun StorEdge Configuration Service ソフトウェアに初めて接続しようとする、エラーメッセージが返されることがあります。セキュリティ証明に関する最後のプロンプトに回答すると、ポップアップウィンドウに以下のエラーメッセージが表示されます。

A network error occurred while Netscape was receiving data.
(Network Error: I/O error) Try connecting again.

セキュリティ保護ありの HTTPS ポートに接続する場合は、Netscape Navigator バージョン 6.0 以降の Web ブラウザを使用してください。

ハードウェア要件とサポートされるハードウェア

表 1-4 は、ハードウェア要件とサポートされるハードウェアをまとめています。

表 1-4 ハードウェア要件とサポートされるハードウェア

CD-ROM ドライブ	ソフトウェアをインストールするホストマシンに CD-ROM ドライブが接続されている必要があります。
サポートされるホストマシン	Solaris オペレーティング環境のホストマシンでサポートされます。
サポートされるストレージアレイとシステム	Sun StorEdge 6120 アレイ Sun StorEdge 6320 システム
ディスクおよびメモリー	1G バイトの空きディスク領域 256M バイトのシステムメモリー (512M バイトを推奨)

インストールの準備

ホストインストールソフトウェアは、SAN 環境に Sun StorEdge 6000 ファミリ、すなわち Sun StorEdge 6120 アレイか Sun StorEdge 6320 システムが存在する限り、任意のシステムにインストールすることができます。各マシンは 1 つのステーションとみなされ、異なる役割を割り当てることができます。

- 管理ステーション (11 ページの「管理ステーション」を参照)
- データホストステーション (11 ページの「データホストステーション」を参照)

この節を読んで、必要な作業をすべて行ったら、第 2 章で説明しているインストール作業に進んでください。

注 – Sun StorEdge SAN Foundation ソフトウェアのバージョン 4.2 をまだインストールしていない場合は、6 ページの「Sun StorEdge 6000 ファミリ用ホストインストールソフトウェアをインストールする前に SAN を構築する」を読んでから、Sun StorEdge 6000 ファミリ用ホストインストールソフトウェアをインストールしてください。詳細は、CD に収録されている『Sun StorEdge SAN Foundation Software Installation Guide』を参照してください。このマニュアルは、<http://www.sun.com/storage/san> から入手することもできます。

▼ Sun StorEdge 6000 ファミリ用ホストインストールソフトウェアをインストールする前に SAN を構築する

Sun StorEdge SAN Foundation ソフトウェアのバージョン 4.2 をまだインストールしていない場合は、Sun StorEdge 6000 ファミリ用ホストインストールソフトウェアをインストールする前に SAN を構築する必要があります。

1. ホストバスアダプタ (HBA) を取り付けて、ホスト、スイッチ、およびストレージデバイスを接続します。

各ハードウェアの具体的な設定方法については、HBA、ホスト、スイッチ、ストレージデバイスに付属しているマニュアルを参照してください。『Sun StorEdge SAN Foundation Software Configuration Guide』に含まれているサン の価格表にハードウェアコンポーネントの一覧があります。

2. オペレーティング環境をインストールします (必要な場合)。

今回のリリースでサポートされる Solaris のベースバージョンは、Solaris 8 4/01 オペレーティング環境です。詳細は、Solaris オペレーティング環境のインストールマニュアルとユーザーマニュアルを参照してください。

3. ホストに Recommended and Security Patch Cluster (推奨およびセキュリティパッチクラスタ) をインストールします。

Recommended and Security Patch Cluster は <http://sunsolve.sun.com> から入手できます。

4. 第 2 章、9 ページの「ソフトウェアのインストール」に進んで、ソフトウェアのインストールを行います。

必須パッチのインストール

SunSolve Web サイトに示されている必須パッチをすべてインストールします。パッチは以下から入手できます。

<http://sunsolve.sun.com>

1. Patch Portal に移動して、PatchPro といった利用可能なパッチユーティリティの 1 つを選択します。
2. パッチプログラムを使い、必要なアレイのパッチイメージを探してダウンロードします。
3. 各パッチのインストール手順は、該当するパッチの README ファイルを参照してください。

注 – 『Sun StorEdge SAN Foundation Software 4.2 Release Notes』および『Storage Diagnostic Environment 2.2 Release Notes』に、必須パッチの一覧が含まれています。

第2章

ソフトウェアのインストール

注 – この章で説明する作業は、スーパーユーザー (root) として行ってください。

この章では、以下の項目について説明します。

- 10 ページの「インストール作業の概略」
- 10 ページの「ソフトウェアをインストールする前に」
- 14 ページの「ソフトウェアのインストール」
- 19 ページの「インストール後の作業」
- 22 ページの「ソフトウェアの削除」

インストール作業の概略

表 2-1 は、この章で行うインストール作業をまとめています。

表 2-1 インストール作業

インストール作業	説明している章 / 節
1. SAN 環境内の、ソフトウェアをインストールするマシンの選択	5 ページの「インストールの準備」
2. スーパーユーザー (root) でのソフトウェアのインストール	10 ページの「ソフトウェアをインストールする前に」 14 ページの「ソフトウェアのインストール」
3. Sun StorEdge SAN Foundation ソフトウェア、および Storage Automated Diagnostic Environment の構成 (必要な場合)	20 ページの「Sun StorEdge SAN Foundation ソフトウェア」 20 ページの「Storage Automated Diagnostic Environment ソフトウェアの構成」
4. ログファイル内のインストール関連のメッセージの調査	20 ページの「インストール後のログファイルの調査」
5. sscs(1M) または Web ブラウザを使ったログイン	23 ページの「ソフトウェアへのログイン」

ソフトウェアをインストールする前に

ソフトウェアをインストールする前に、次の節をお読みください。

- 11 ページの「推奨するインストール方法」
- 12 ページの「複数部の Sun StorEdge Configuration Service ソフトウェア」
- 13 ページの「スーパーユーザー (root) でのソフトウェアのインストール」
- 13 ページの「スーパーユーザー環境またはプロファイルの別名を削除する」
- 13 ページの「Sun Download Center からのインストール」

推奨するインストール方法

Sun StorEdge 6120 アレイの場合は、1 台のマシンを管理ステーションとデータホストステーションの両方にすることができますが、効率の面から、**Sun StorEdge Configuration Service** ソフトウェアは、データベース上にないマシン、すなわち、データホストステーションでないマシンにインストールしてください。

管理ステーション

■ Sun StorEdge 6120 アレイ

管理ステーションとは、Remote Configuration CLI の `sscs` からなる Sun StorEdge Configuration Service ソフトウェアがインストールされているマシンのことです。他のマシンに Remote Configuration CLI (`sscs`) をインストールすることもできますが、それらのマシンは、管理ステーションにネットワークで接続されている必要があります。

■ Sun StorEdge 6320 システム

Web UI ではなくコマンド行インタフェースを使用する予定のホストに Remote Configuration CLI (`sscs`) をインストールします。それらのホストは、Sun StorEdge 6320 システムに Ethernet 接続されている必要があります。

注 – 管理ステーションが SAN ファブリックに接続されている必要はありません。管理ステーションはアレイに Ethernet 接続されている必要があります。図 2-1 を参照してください。

データホストステーション

データホストステーションとは、SAN ファイバチャネルファブリックに接続されているマシンで、Sun StorEdge 6120 アレイにファイバチャネルで接続された SAN 上のデータを読み書きします。ファブリックに接続されているすべてのデータホストに Sun StorEdge SAN Foundation ソフトウェアをインストールする必要があります。また、データベースの接続の問題のデバッグに、Storage Automated Diagnostic Environment もインストールすることを推奨します。

Sun StorEdge 6320 システムには、このソフトウェアが工場出荷時にインストールされています。

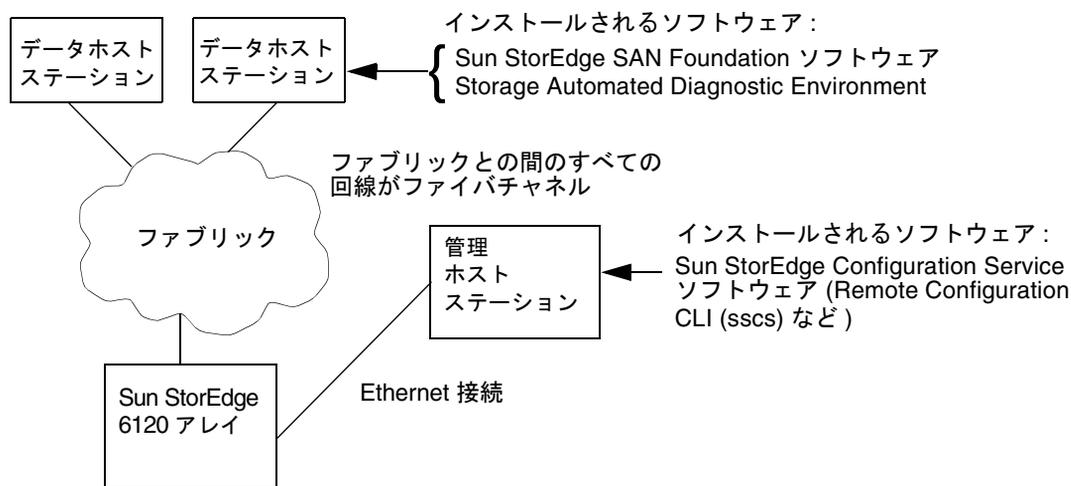


図 2-1 Sun StorEdge 6120 アレイの場合のインストール例

複数部の Sun StorEdge Configuration Service ソフトウェア

Sun StorEdge 6120 アレイが多数ある場合は、Sun StorEdge Configuration Service ソフトウェアの複数部のインストールが必要になることがあります。Sun StorEdge Configuration Service ソフトウェアは、プール、ボリューム、イニシエータ、またはボリュームグループが 1 つ増えるたびに追加のメモリーが必要です。Sun StorEdge Configuration Service ソフトウェア 1 部で構成可能な Sun StorEdge 6120 アレイの正確な台数は、構成の複雑さと Sun StorEdge Configuration Service ソフトウェアをインストールするシステムのメモリー、その他システムで動作する他のアプリケーションによって異なります。

複数部の Sun StorEdge Configuration Service ソフトウェアを使用する場合は、それぞれのコピーごとに、構成する各 Sun StorEdge 6120 アレイの IP アドレスを指定する必要があります。



注意 – 1 台の Sun StorEdge 6120 アレイの構成に、複数部の Sun StorEdge Configuration Service ソフトウェアを使用しないでください。1 台の Sun StorEdge 6120 アレイの構成に複数部の StorEdge Configuration Service ソフトウェアを使用した場合、その結果は予測できません。

スーパーユーザー (root) でのソフトウェアのインストール

スーパーユーザー (root) でソフトウェアのインストールを行います。

スーパーユーザー環境またはプロファイルに別名が存在していると、ソフトウェアのインストールと構成が予期しない結果になることがあります。ソフトウェアをインストール、構成する前に、スーパーユーザー環境用に作成した別名 (cp="cp -i" など) をすべて削除しておいてください。

▼ スーパーユーザー環境またはプロファイルの別名を削除する

- スーパーユーザーとしてログインし、端末ウィンドウで適切なコマンドを入力します。

Korn シェルの場合：

```
# unalias -a
```

C シェルの場合：

```
> unalias *
```

Sun Download Center からのインストール

ソフトウェアは CD-ROM で提供されますが、Sun Download Center (SDLC) からダウンロードすることもできます。

▼ ソフトウェアをダウンロードしてインストールする

1. 次の URL に行って、Sun Download Center から最新版のソフトウェアをダウンロードします。

<http://www.sun.com/software/download/>

2. Sun StorEdge 6000 Family Host Installation ソフトウェアのリンクをクリックします。
3. ログインします。
まだ登録していない場合は、登録してからログインしてください。
4. 「Legal/License Agreement」 ページで 「Accept and Continue」 をクリックします。
5. SE6X20_host_sw.tar.Z パッケージのリンクをクリックします。

6. SE6X20_host_sw.tar.Z パッケージを一時的な作業ディレクトリに保存します。
例：

```
# cp SE6X20_host_sw.tar.Z /ディレクトリ
```

/ディレクトリは、パッケージのコピー先のディレクトリの名前です。

7. SE6X20_host_sw.tar.Z ファイルを保存したディレクトリに移動します。

```
# cd /ディレクトリ
```

8. SE6X20_host_sw.tar.Z パッケージを圧縮解除します。

```
# uncompress SE6X20_host_sw.tar.Z
```

9. SE6X20_host_sw.tar パッケージを抽出します。

```
# tar -xvf SE6X20_host_sw.tar
```

10. 14 ページの「ソフトウェアのインストール」に進んで、ソフトウェアのインストールを行います。

ソフトウェアのインストール

ソフトウェアパッケージのインストールには、install.sh スクリプトを利用します。

- 14 ページの「インストールスクリプトのメインメニュー」
- 16 ページの「Sun StorEdge 6000 ファミリ用ホストインストールソフトウェアをインストールする」

インストールスクリプトのメインメニュー

install.sh スクリプトを実行すると、インストールスクリプトのメインメニューが表示されます。コード例 2-1 はインストールスクリプトのメインメニュー例です。

たとえば、Sun StorEdge 6120 アレイ用の管理ステーションとデータホストステーションに、それぞれソフトウェアの一部をインストールする場合は、以下のようにします。

- 管理ステーション : Remote Configuration CLI (sscs) と Sun StorEdge Configuration Service および Storage Automated Diagnostic Environment ソフトウェアを管理ステーションにインストールする場合は、Sun StorEdge 6120 Configuration Service Software および Storage Automated Diagnostic Environment software のメニューオプションで **y**、その他のオプションで **n** を入力します。

注 – Sun StorEdge 6120 Configuration Service メニューオプションは、CLI と UI 両方のソフトウェアをインストールします。

- 各データホストステーション : Sun StorEdge SAN Foundation および Storage Automated Diagnostic Environment ソフトウェアをデータホストステーションにインストールする場合は、それら 2 つのメニューオプションで **y**、他のメニューオプションで **n** を入力します。

表 2-2 はメニューオプションを説明しています。

コード例 2-1 インストールスクリプトのメインメニュー

```
Host Software Installation
-----

This script installs software for your Sun StorEdge(tm) 6120
or your Sun StorEdge(tm) 6320 storage system.

Software components included in this distribution:
- Sun StorEdge[tm] SAN Foundation Software
- Storage Automated Diagnostic Environment
- Sun StorEdge 6120 Configuration Service Software
- Sun StorEdge 6120/6320 Remote Configuration CLI (sscs)

Do you want to continue? [y/n] :
```

表 2-2 インストールスクリプトのメニューオプション

マシンへのインストール条件	y と応答すべきメニューオプション
1 台のマシンにすべてのパッケージ	<ul style="list-style-type: none"> • Sun StorEdge SAN Foundation ソフトウェア • Storage Automated Diagnostic Environment • Sun StorEdge Configuration Service ソフトウェア
Sun StorEdge 6120 アレイの管理ステーションに Remote Configuration CLI および Sun StorEdge Configuration Service	<ul style="list-style-type: none"> • Sun StorEdge Configuration Service
Sun StorEdge 6120 アレイの管理ステーションに Remote Configuration CLI と Sun StorEdge Configuration Service、Storage Automated Diagnostic Environment	<ul style="list-style-type: none"> • Sun StorEdge Configuration Service • Storage Automated Diagnostic Environment
Sun StorEdge 6320 システムの管理ステーションに Remote Configuration CLI	<ul style="list-style-type: none"> • Sun StorEdge6120/6320 Remote Configuration CLI (sscs)
各データホストステーションに Sun StorEdge SAN Foundation ソフトウェア	<ul style="list-style-type: none"> • Sun StorEdge SAN Foundation ソフトウェア
各データホストステーションに Storage Automated Diagnostic Environment	<ul style="list-style-type: none"> • Storage Automated Diagnostic Environment

▼ Sun StorEdge 6000 ファミリー用ホストインストールソフトウェアをインストールする

1. スーパーユーザーとしてステーションにログインします。
2. 13 ページの「スーパーユーザー環境またはプロファイルの別名を削除する」の説明に従って、スーパーユーザー用に定義されている別名をすべて削除します。

3. CD-ROM ドライブに CD を挿入し、ボリュームマネージャデーモン `vold(1)` を起動します (すでに起動している場合は不要)。

Sun Download Center からソフトウェアをダウンロードして、`SE6X20_host_sw.tar` ファイルを圧縮解除した場合は、圧縮解除先のディレクトリに移動して、手順 5 に進みます。

```
# /etc/init.d/volmgt start
```

注 - ボリュームマネージャデーモンは、1 回起動すればよいだけです。再度の起動はしないでください。

4. `root` ディレクトリに移動します。

例:

```
# cd /cdrom/host_cd
```

5. `install.sh` スクリプトを実行します。

```
# ./install.sh
```

インストールメニューが表示されます。

6. インストールするソフトウェアに対応するメニューオプション位置で `y`、その他のオプション位置で `n` を入力します。1 つ選択を行うたびに Return キーを押してください。

たとえば、Storage Automated Diagnostic Environment ソフトウェアをインストールする場合は、そのメニューオプションで `y`、それ以外のオプションで `n` を入力します。

```
Do you want to install ....
  Sun StorEdge[tm] SAN Foundation Software [y/n]: n
  Storage Automated Diagnostic Environment [y/n]: y
  Sun StorEdge[tm] 6120 Configuration Service Software [y/n]:n
  Sun StorEdge[tm] 6120/6320 Remote Configuration CLI (sscs)
    (CLI) [y/n]:n

You have chosen to install the following components:

  Storage Automated Diagnostic Environment
```

```

Is this correct? [y/n] y

The log file can be located at:
/var/sadm/install/se6x20/6x20_Host_SW_Install.log

Checking Solaris version ..... 5.9
Checking Solaris environment .....

Press Return to continue...
Installing Storage Automated Diagnostic Environment .....
      Package SUNWstade      :
Processing package instance <SUNWstade> from
</export/mas/storade/package>
Copyright
.
.
.
Storage Automated Diagnostic Environment Binary Code License
Agreement
.
.
.
Do you accept the terms? [yes,no,view,?] y

Using </opt> as the package base directory.
## Processing package information.
## Processing system information.
      5 package pathnames are already properly installed.
## Verifying package dependencies.
## Verifying disk space requirements.
## Checking for conflicts with packages already installed.
The following files are already installed on the system and are
being used by another package:  /usr <attribute change only>

Do you want to install these conflicting files [y,n,?,q]y
This package contains scripts which will be executed with
super-user permission during the process of installing this
package.
Do you want to continue with the installation of <SUNWstade>
[y,n,?] y
Files are displayed
.
.

## Executing postinstall script.
-----
After the package is completely installed, execute the program
'/opt/SUNWstade/bin/ras_install'.

```

```
This will complete the installation of SUNWstade.
-----
If you choose not to use cron this time, re-run ras_install later
to establish a cron entry.
-----
Installation of <SUNWstade> was successful.
Installed Successfully
Installation of <SUNWstade> was successful.
Installed Successfully

Checking installed patches...
Verifying sufficient filesystem capacity (dry run method)...
Installing patch packages...

Patch number 114590-04 has been successfully installed.
See /var/sadm/patch/114590-04/log for details
Executing postpatch script...
-----
After the patch is completely installed, execute the program
'/opt/SUNWstade/bin/ras_install'.
This will complete the installation requirements of this patch.
-----
Patch packages installed:
  SUNWstade

Press Return to continue...

..... Bye!!
```

7. Sun StorEdge SAN Foundation ソフトウェアをインストールした場合は、<http://sunsolve.sun.com/> から最新の Sun StorEdge SAN Foundation ソフトウェアパッチをインストールします。
8. 19 ページの「インストール後の作業」に進み、該当するインストール後の作業 (`ras_install` の実行など) を行います。

インストール後の作業

インストール後の作業は、インストールしたソフトウェアによって異なります。

この節では、以下の項目について説明します。

- 20 ページの「Sun StorEdge SAN Foundation ソフトウェア」
- 20 ページの「Storage Automated Diagnostic Environment ソフトウェアの構成」
- 20 ページの「インストール後のログファイルの調査」

- 21 ページの「サービスが開始されていることを確認する」
- 21 ページの「Sun StorEdge 6120 アレイの root パスワード」

Sun StorEdge SAN Foundation ソフトウェア

Sun StorEdge 6000 ファミリ用ホストインストールソフトウェアパッケージから Sun StorEdge SAN Foundation ソフトウェアをインストールした場合は、CDに収録されている『Sun StorEdge SAN Foundation Software Installation Guide』(このマニュアルは <http://www.sun.com/storage/san> から入手可能) の、インストールした製品の動作確認作業の説明を参照してください。

Storage Automated Diagnostic Environment ソフトウェアの構成

install.sh スクリプトを使用して Storage Automated Diagnostic Environment をインストールした場合は、『Storage Automated Diagnostic Environment ユーザーガイド - Device Edition』(/opt/SUNWstade/docs 内の device.pdf) の「Getting the Storage Automated Diagnostic Environment Ready」の節の設定手順の説明を参照してください。

インストール後のログファイルの調査

インストールで問題が発生した場合は、以下のファイルにインストールに関するメッセージが含まれていないかどうかを調べます。

- /var/sadm/install/se6x20/6x20_Host_SW_Install.log
このログには、インストールや削除、構成、エラー、情報メッセージが含まれません。
- /var/adm/messages
このログには、一般的なシステムエラーあるいは情報メッセージが含まれます。

▼ サービスが開始されていることを確認する

- Sun StorEdge Configuration Service ソフトウェアをインストールしたら、ps を使用して、サービスが開始されていることを確認します。

```
# ps -ef |grep se6000
root 9852      1 0 14:45:13 console 0:00 /bin/ksh /opt/se6x20/bin/se6000watchdog
root 10061    1 1 14:45:47 console 0:08 //usr/java/bin/java -Dapp.name=se6000ui
-Djavax.wbem.rmiport=5987 -Djava.endors
root 10249    444 0 14:46:59 console 0:00 grep se6000
```

サービスが開始されていない場合は、次のコマンドを実行することによって開始します。

```
# /opt/se6x20/bin/restart_se6000
```

Sun StorEdge 6120 アレイの root パスワード

Sun StorEdge 6120 アレイは、root ユーザーに対するパスワードを設定していない状態で工場出荷されます。Sun StorEdge Configuration Service および Automated Diagnostic Environment ソフトウェア機能にログインして、設定する前に必ず root ユーザーのパスワードを設定してください。

注 – アレイを管理するには、root のパスワードを設定する必要があります。アレイの登録手順については、30 ページの「Sun StorEdge 6120 アレイの新規登録」を参照してください。

▼ アレイの root パスワードを設定する

1. Sun StorEdge 6120 アレイの IP アドレスを使用して、アレイに Telnet 接続します。

```
% telnet アレイの IP アドレス

Trying アレイの IP アドレス ...
Connected to アレイの IP アドレス
Escape character is '^]'.

Unauthorized access is prohibited.
```

2. root でログインします。パスワードは入力しません。

```
Login: root
Password:

6120 Release 3.0.3 Mon Mar 10 15:47:42 PST 2003 (10.4.36.137)
Copyright (C) 1997-2003 Sun Microsystems, Inc.
All Rights Reserved.
```

3. passwd コマンドを発行します。OLD password にパスワードは入力しません。

```
prompt> passwd
OLD password:
NEW password: パスワード
NEW password (confirm): パスワード
prompt>
```

4. Telnet セッションからログアウトします。

ソフトウェアの削除

ソフトウェアを削除するには、次の作業を行います。

▼ Sun StorEdge 6000 ファミリー用ホストインストールソフトウェアを削除する

1. スーパーユーザーとしてマシンにログインします。
2. 13 ページの「スーパーユーザー環境またはプロファイルの別名を削除する」の説明に従って、スーパーユーザー用に定義されている別名をすべて削除します。
3. `uninstall.sh` スクリプトを実行します。

```
# cd /cdrom/host_cd
# ./uninstall.sh
```

第3章

ソフトウェアへのログイン

この章では、以下の項目について説明します。

- 23 ページの「ソフトウェアへのログイン」
- 25 ページの「CLI によるログイン」
- 27 ページの「Web ブラウザ UI によるログイン」
- 30 ページの「Sun StorEdge 6120 アレイの新規登録」

ソフトウェアへのログイン

ソフトウェアへは、コマンド行インタフェース (CLI) または Web ブラウザユーザーインタフェース (UI) を使用してログインすることができます。

ログインする前に次の節をお読みください。

- 23 ページの「ユーザーアカウントとユーザーロールについて」
- 25 ページの「ユーザー ID とデフォルトのパスワード」

ユーザーアカウントとユーザーロールについて

Sun StorEdge 6320 システムには 3 つのユーザーアカウント、Sun StorEdge 6120 には表 3-1 に示す 3 つのロール (役割) が用意されています。admin ユーザーまたはロールは、Web ブラウザ UI または CLI を使用して、ユーザーがシステムやソフトウェアにアクセスすることを許可したり、アカウントまたはロールに対してパスワードを設定したりすることができます。

注 – Sun StorEdge 6120 ストレージアレイの場合、有効なユーザー名は、ユーザーロールを割り当てられた、Solaris または他のオペレーティング環境の既存または新規のユーザーアカウントです。システム管理者は `root` でログインしてから、有効なユーザーアカウントにユーザーロール (`admin`、`storage`、`guest` のどれか) を割り当てます。ユーザーロールを割り当てられたユーザーは、そのユーザー名とパスワードを使用してログインできます。アレイへのアクセス権は、ユーザーロールによって決まります。

用意されているユーザーアカウントとユーザーロールは以下のとおりです。

表 3-1 ユーザーアカウントとユーザーロール

ユーザーアカウント / ロール	説明
<code>admin</code>	<code>admin</code> ユーザーまたはロールは、あらゆる管理権限を持ちます。 UI を使用した場合： <code>admin</code> ユーザーは、「管理」ページでユーザーを追加、変更、削除、システム属性の変更ができる。
<code>storage</code>	<code>storage</code> ユーザーは、ストレージデバイスの構成に関するソフトウェア機能の大部分を利用できる。 UI を使用した場合：このユーザーは「管理」ページを読み取り専用で利用できる。 <code>admin</code> 設定の変更はできない。このユーザーは、「アレイの管理」および「ストレージアクセス」ページの機能を使用できる。
<code>guest</code>	<code>guest</code> ユーザーは読み取り専用の権限を持ち、情報を見ることができる。設定や機能の変更はできない。

注 – パスワードを変更できるのは、`admin` ユーザーまたはロールだけです。

ユーザー ID とデフォルトのパスワード

表 3-2 は、Sun StorEdge 6120 アレイおよび 6320 システムのユーザー ID とデフォルトのパスワードをまとめています。

表 3-2 Sun StorEdge 6120 および 6320 のユーザー ID とパスワード

アレイまたはシステム	ID	デフォルトのパスワード	備考
Sun StorEdge 6120	管理者の ID 使用例 : hh39079	自分のユーザーパスワード	ソフトウェアがインストールされているホストマシンにパスワードを持つユーザーのみログイン可能
Sun StorEdge 6320	admin storage guest	!admin !storage !guest	Storage Service Processor にパスワードを持つユーザーのみログイン可能

CLI によるログイン

`/opt/se6x20/cli/bin/sscs` を使用して、Web ブラウザで行えることと同じソフトウェア操作を行うことができます。このコマンドを使って行われた変更はすべて、ブラウザの関連ページを再表示または再読み込みしたときに Web ブラウザユーザーインタフェースに表示されます。`sscs(1M)` のマニュアルページを参照してください。

ソフトウェアのインストールを終えてから、CLI を使ってソフトウェアにログインする手順は以下に示すとおりです。

注 – Sun StorEdge 6120 アレイの場合、有効なユーザー名は、ユーザーロールを割り当てられた、Solaris または他のオペレーティング環境の既存または新規のユーザーアカウントです。システム管理者は `root` でログインしてから、有効なユーザーアカウントにユーザーロール (`admin`、`storage`、`guest` のどれか) を割り当てます。ユーザーロールを割り当てられたユーザーは、そのユーザー名とパスワードを使用してログインできます。ユーザーロールによって、アレイへのアクセス権が定義されます。

▼ CLI を使ってログインする

- 製品の種類ごとに、以下のいずれかの操作を行います。

- Sun StorEdge 6120 の場合は、端末ウィンドウに次のコマンドを入力します。

```
% sscs login -h ホスト名 [-t] [-f] -u ユーザー名  
Password: パスワード
```

ホスト名はソフトウェアがインストールされているホストマシン名、**ユーザー名**はそのホスト上のユーザー、**パスワード**はパスワードです。

- Sun StorEdge 6320 の場合は、端末ウィンドウに次のコマンドを入力します。

```
% sscs login -h SE_6320_SPname [-t] [-f] -u ユーザー  
Password: !password
```

SE_6320_SPname は Sun StorEdge 6320 の Storage Service Processor 名、**ユーザー**は SE_6320_SPname 上のアカウントの 1 つ (admin、storage、guest)、*!password* はそのアカウントのデフォルトのパスワード (!admin、!storage、!guest) です。

表 3-3 は、Sun StorEdge 6320 の場合の `sscs login` コマンドの省略可能な引数をまとめています。

表 3-3 `sscs login` の省略可能なコマンド行引数

引数	説明
-f	同じユーザー名を持つ別のユーザーがすでにログインしている場合にログインを強行。元のユーザーはログオフされる。
-t	HTTP 接続でログインする。

▼ CLI からログアウトする

- 以下に示すように `sscs logout` CLI コマンドを使用します。

```
# sscs logout
```

注 – 30 分の間何の動作もないと、自動的に接続が終了します。

Web ブラウザ UI によるログイン

Web ブラウザを使用して、Storage Service Processor や電源シーケンサ、ストレージアレイ、関係するシステムネットワーク機能を管理することができます。

この UI から、Sun Automated Diagnostic Environment ソフトウェアアプリケーションを起動することもできます。サンのストレージデバイスのアレイの障害の監視、検出、診断には、Sun Automated Diagnostic Environment を使用します。29 ページの「UI を使用して Storage Automated Diagnostic Environment にログインする」を参照してください。

注 – Sun StorEdge 6120 アレイの場合、有効なユーザー名は、ユーザーロールを割り当てられた、Solaris または他のオペレーティング環境の既存または新規のユーザーアカウントです。システム管理者は root でログインしてから、有効なユーザーアカウントにユーザーロール (admin、storage、guest のどれか) を割り当てます。ユーザーロールを割り当てられたユーザーは、そのユーザー名とパスワードを使用してログインできます。ユーザーロールによって、アレイへのアクセス権が定義されます。

ログインすると、ラベル入りのタブをクリックすることによって、UI の各ページにアクセスできます。

- アレイの管理
- ジョブ
- ストレージアクセス
- 管理

右上隅の「ヘルプ」のリンクをクリックすると、オンラインヘルプを見ることができます。

表 3-4 は、UI を使用したログインで有効なポート番号の一覧です。

表 3-4 ポート番号

	HTTP ポート	HTTPS ポート (セキュリティ保護あり)
Sun StorEdge Configuration Service	9080	9443
Storage Automated Diagnostic Environment	7654	7443

ソフトウェアのインストールを終えてから、Web ブラウザを使ってソフトウェアにログインする手順は以下に示すとおりです。

▼ Web ブラウザ UI を使ってログインする

注 - 4 ページの「Netscape Navigator Web ブラウザのバージョン」を参照してください。

1. Netscape Navigator バージョン 4.79 以降を開きます。
2. 「URL」テキストフィールドに次の URL の 1 つを入力します。

注 - ホスト名は、ソフトウェアがインストールされているホスト名です。

- 非 SSL HTTP サーバーの場合：

```
http://ホスト名:9080/
```

9080 は、ソフトウェアのデフォルトのポート番号です。

注 - パスワードによるセキュリティ保護を行いたい場合は、SSL HTTP の URL を利用してください。

- SSL HTTP サーバーの場合：

```
https:// ホスト名:9443/
```

9443 は、ソフトウェアのデフォルトのポート番号です。

3. 以下のようにログインします。
 - Sun StorEdge 6120 の場合：

```
ユーザー名: yourID  
パスワード: yourPassword
```

yourID は自分の ログイン ID、*yourPassword* は自分のログインパスワードです。

- Sun StorEdge 6320 の場合：

```
ユーザー名: admin  
パスワード: !admin
```

4. 「ログイン」 ボタンをクリックします。

注 – 初めて UI にログインすると、使用可能なアレイがないことを示すメッセージが画面に表示されます。ソフトウェアがアレイを認識できるように、その登録を行う必要があります。30 ページの「Sun StorEdge 6120 アレイの新規登録」を参照してください。

▼ UI を使用して Storage Automated Diagnostic Environment にログインする

1. Netscape Navigator バージョン 4.79 以降を開きます。
2. 「URL」 テキストフィールドに次の URL の 1 つを入力します。

注 – ホスト名は、ソフトウェアがインストールされているホスト名です。

非 SSL HTTP サーバーの場合：

`http://ホスト名:7654/`

7654 は、ソフトウェアのデフォルトのポート番号です。

注 – パスワードによるセキュリティ保護が好ましい場合は、SSL HTTP の URL を利用してください。

■ SSL HTTP サーバーの場合：

`https://ホスト名:7443/`

7443 は、ソフトウェアのデフォルトのポート番号です。

3. 以下のようにログインします。

`ユーザー名: ras
パスワード: agent`

ras および agent はそれぞれデフォルトのログイン名とパスワードです。

4. 「ログイン」 ボタンをクリックします。
Storage Automated Diagnostic Environment のメインウィンドウが表示されます。

▼ UI からログアウトする

- UI の任意のページで「ログアウト」をクリックします。

注 – 30 分の間何の動作もないと、自動的に接続が終了します。

Sun StorEdge 6120 アレイの新規登録

Sun StorEdge 6120 アレイを管理するには、まずそのアレイを登録する必要があります。

▼ アレイを新規登録する

1. Web ブラウザを使用して、storage のユーザーロールを持つユーザーとしてアレイにログインします。
23 ページの「ユーザーアカウントとユーザーロールについて」および 27 ページの「Web ブラウザ UI によるログイン」を参照してください。
2. 「アレイの管理」 ページタブをクリックします。
3. 「アレイの登録」 をクリックします。
4. 「アレイの新規登録」 をクリックします。
「アレイの新規登録」 ページが表示されます。
5. テキストフィールドに次の情報を入力します。
 - アレイの IP アドレス
 - アレイアクセス用の Root のパスワード
 - 確認のための Root パスワード

注 – Sun StorEdge 6120 アレイは、root ユーザーに対するパスワードを設定していない状態で工場出荷されます。root のパスワードの設定については、21 ページの「Sun StorEdge 6120 アレイの root パスワード」を参照してください。

6. アレイにアクセスするたびにパスワードの入力が求められないようにするには、「パスワードの維持」を選択します。
パスワードを入力しないで「保存」をクリックすると、アレイへのアクセスのたびにパスワードの入力が求められます。
7. 「保存」をクリックします。

注 – アレイを登録する前にストレージプールとボリュームを作成してください。この手順については、オンラインヘルプを参照してください。

索引

記号

/var/adm/messages ログファイル, 20
/var/sadm/install/se6x20/6x20_Host_SW_Install
.log ログファイル, 20

C

CLI

ログアウト, 26
ログイン, 25

Configuration Service ソフトウェアの概要, 2

N

Netscape Navigator, 4

S

SAN、ソフトウェアのインストール前の構築, 6

SAN の構築, 6

SE6x20_Host_SW_Install.log ログファイル, 20

sscs(1M) コマンド, 25

Storage Automated Diagnostic Environment

概要, 2

構成, 20

Sun StorEdge SAN Foundation ソフトウェア, 20

概要, 2

Sun のオンラインマニュアル, xii

U

UNIX コマンド, ix

UNIX のコマンド

sscs(1M), 25

W

Web ブラウザ

Netscape Navigator, 4

バージョン, 4

ログアウト, 30

ログイン, 27

あ

アレイ

登録, 30

アレイの root パスワード, 21

アレイの登録, 30

い

インストール, 9

Sun Download Center, 13

概要, 3

作業, 10

作業の概要, 10

作業の概略, 10

- 準備, 5
 - スーパーユーザー (root), 13
 - スクリプトのメインメニュー, 14
 - ソフトウェア, 14, 16
 - パッチの要求, 6
 - 方法, 11
 - ログファイル, 20
- インストール後に調査すべきログファイル, 20
- インストール後の作業
 - Sun Storage Automated Diagnostic Environment, 20
 - Sun StorEdge SAN Foundation ソフトウェア, 20
- インストールの準備, 5

か

- 概要
 - Host Configuration ソフトウェア, 2
 - Storage Automated Diagnostic Environment, 2
 - Sun StorEdge SAN Foundation ソフトウェア, 2
 - インストール後の作業, 3
 - インストール作業, 3
- 管理ステーション, 11
- 関連マニュアル, xi

こ

- 構成
 - Storage Automated Diagnostic Environment ソフトウェア, 20
 - StorEdge SAN Foundation software, 20
- コメントをお寄せください, xii

さ

- サービスの開始, 21
- 削除
 - スーパーユーザー環境, 13
 - ソフトウェア, 22, 23
 - プロファイルの別名, 13
- サポート

- ソフトウェア, 5
- ハードウェア, 5
- ハードウェア要件, 5

し

- シェルプロンプト, xi
- 書体と記号について, x

す

- ステーション管理, 11
- データホスト, 11

そ

- ソフトウェア
 - CLI, 25
 - CLI によるログイン, 25
 - UI, 27
 - Web ブラウザ, 27
 - Web ブラウザによるログイン, 27
 - インストール, 9, 14
 - 概要, 2
- ソフトウェアのダウンロード, 13
- ソフトウェアをインストールする前に, 10

て

- データホストステーション, 11
- デフォルトのパスワード, 25
 - Sun StorEdge 6120, 25
 - Sun StorEdge 6320, 25

は

- パスワード, 25
 - root, 21
 - Sun StorEdge 6320, 25
 - Sun StorEdge 6120 のデフォルト, 25

Sun StorEdge 6320 のデフォルト, 25
アレイ, 21
パッチのインストーラ, 6

ふ

複数部の Sun StorEdge Configuration Service ソフトウェア, 12
プロセスとデーモンの停止, 22

ま

マニュアルの構成, ix

ゆ

ユーザー ID, 25
ユーザーアカウント、StorEdge 6320, 24
ユーザーロール、Sun StorEdge 6120, 24

よ

要件
ソフトウェアとパッチ, 3
ハードウェア, 5

ろ

ロール, 23
ログアウト
CLI, 26
Web ブラウザ, 30
ログイン, 23
CLI, 25
UI, 23
Web ブラウザ, 23
ソフトウェア, 25
ログファイル
/var/adm/messages, 20
/var/sadm/install/se6x20/6x20_Host_SW_Inst
all.log, 20

